

# 緑化だより

No.100 平成26年11月号



県木の森 紅葉

- 緑化センターの希少な樹木(8)
- 野鳥の世界(シギ)
- 松茸がでない
- 研修会のご案内
- お知らせ・ご案内

11月の休園日はありません。



生き物いっぱい 自然いっぱい

広島県緑化センター・広島県立広島緑化植物公園

〒732-0036 広島市東区福田町 166-2

TEL 082-899-2811 FAX 082-899-2843 URL  
http://ryokka-c.jp E-mail hirosima@ryokka-c.jp



# 緑化センターの希少な樹木

## No.8 カイノキとフウ

今月は紅葉の美しい種類を取り上げます。

カイノキは正式名がランシンボクです。近くでは岡山県の閑谷(しずたに)学校に植えられている大木が有名です。中国の孔子廟(こうしびょう)に植えられ、学問の聖木とされています。枝がほぼ直角に枝分かれすることや、小葉がきれいに揃っていることから楷書に因んで楷樹(かいのき)と名付けられたとされています。透き通るような赤～橙色、黄色に紅葉し、しばしばグラデーションになり美しいです。センター池から上に上がる道の左側にあります。

フウは暖地でも鮮やかに紅葉するので暖かい都市部で街路樹として人気があります。紅葉は赤系が中心ですが、赤紫色や朱色っぽくなる葉も多く、日当たりが悪い部分は黄色や緑色が残りやすいので、木全体がグラデーションになって美しいです。よく似たカエデ類は葉が対生するのに対して、本種は互生することで見分けられます。また、よく似たモミジバフウは葉が5裂ですが本種は3裂です。多目的広場より下の園路沿いと苗畑にあります。(川上)



カイノキ



フウ

## 野鳥の世界

### シギ

シギの仲間の大半は、海岸線や河川に沿った湿地や休耕田、田んぼで観察されることが多く、地味な野鳥です。

日本列島では四季を通じてシギの仲間を見ることが出来ます。多くの種類は熱帯から寒帯への移動を繰り返しながら、本州、九州、四国の海岸や湿地で採食して体力をつけながら渡っていきます。そのため渡り鳥でありながら「旅鳥」とも言われます。しかし、中には特定の地域に常住して渡りをしないものも少数ながら観察されています。又、変わった種としてタマシギはほかの野鳥種とは違って、オスが営巣・子育てを担当し、雌は産卵だけをします。(吉見)



イソシギ

## 松茸がでない

緑化センターには「マツタケ山」と呼ばれるゾーンがありました。“ありました”というのは今では「マツタケ山」と呼ばれる程の松茸が取れないためです。松茸は、落ち葉があまり堆積していなくて、ある程度日照があるところに発生します。取れなくなった原因の一つに山の手入れがされなくなったことがあげられます。

かつて赤松は日本の至る所にあり、中国山地はたたら燃料として利用されてきましたが、今では少なくなりました。また、戦時中から戦後にかけて燃料を山に頼ったため日本の山は緑が激減しました。山の緑を取り戻すため伐採に制限が加えられたこともあり、迎年の行事として古くから伝わる門松も手軽な印刷物の紙に変わりました。紙では神様もお座りになりにくいのではないかと心配です。昭和30年代迄は山から燃料を得ていたものが、化石燃料に置き換わり山は見放されました。落ち葉を掻き、地面が露出するほど裸にしていくことや、かん木類を刈り取って燃料にすることで松茸はふんだんに採れ、適当な雨量により収穫量は一段と増えました。少年時代、近所の人を誘って松茸狩りに興じ、すき焼きや松茸ご飯で腹いっぱいの日を過ごしたことが夢のようです。赤松に限らず山の木は適当な間伐がないと荒廃します。手入れの行き届いた山は、足元に適当にかん木や草が見えますが、手入れのされない山は、足元に日が入らず草も生えません。こうした山の木は根張りが悪く、土の緊縛力に劣り、水分保持能力も劣ります。

古来から松は縁起の良い木とされ、松竹梅の語源になった歳寒三友(さいかんさんゆう)は、厳寒に緑を保つ松を1番に、すくと伸びる常緑の竹を2番に据え、寒さの中で最も早く咲く梅を加えて三友としています。日本にこの思想が入ったのはかなり古く、正月には松竹梅は縁起物として扱われています。

その先頭に立つ松林を、手入れして活性化させ、良き時代の風習や、素晴らしい香りを与えてくれる松茸の収穫が増える広島県を取り戻したいものです。(正本)



アカマツ林



マツタケ



松、竹、梅で飾られた門松



# 研修会のご案内

- 11月5日(水) 『宮島自然観察会』 10:00~12:00 宮島栈橋前 集合  
※ 予約〆切りました。 講師: 広島大学名誉教授  
関 太郎
- 11月11日(火) 『秋の写真教室』 10:00~12:00 学習室 集合  
構図の中で紅葉の切り取りかたを学びます。 講師: 二科会会員  
宗岡 泰昭
- 11月13日(木) 『11月の自然探勝』 10:00~12:00 管理事務所前 集合  
植物の冬の準備を見てみよう。 講師: 森林インストラクター  
駄賀 恒男
- 11月16日(日) 『どんぐりクッキングと  
ネイチャーゲーム』 10:00~12:00 学習室 集合  
食べてみよう  
どんぐりクッキー作りまるごと体験 講師: 日本シェアリングネイチャー協会  
※ 要予約 無料 トレーナー 住吉 和子
- 11月23日(日) 『つづらふじで作る  
小物入れ・かご作り』 10:00~15:00 学習室 集合  
初心者でも大丈夫! あなたのオリジナル作品を 講師: つづらふじ造形作家  
※ 要予約(20名) 材料費1500円 飛河 道雄  
剪定バサミ又は木バサミ持参
- 11月27日(木) 『秋のバードウォッチング』 10:00~12:00 管理事務所前 集合  
留鳥の活動を観察しよう 講師: 日本鳥類保護連盟会員  
吉見 良一

## ♪☆ご案内・お知らせ☆♪

### ◎ 展示会のお知らせ

(展示場所:レストハウス)

#### ・モーモーアート手作り作品展

11月2日(日)~12月7日(日)

#### ・私の好きな緑化センター 写真展

11月7日(金)~12月7日(日)

写真愛好グループによる緑化センターの  
写真展示です。

### 《ご案内》

#### 秋のおでかけキャンペーン

~11月16日(日)

県緑化センター・市森林公園

両園でスタンプを集めて景品ゲット!

#### もみじ祭り

11月1(土)~24日(月・祝)

クイズラリー(景品有り)。詳細は別途チラシを。



過去のモーモーアート手作り作品展より